



給食室 おたより 11月号



木の葉が色づき、秋も深まってきました。朝晩の冷え込みなど一日の気温の変化が大きくなってきます。風邪をひきやすい季節です。身体の温まる食事をしっかり食べて、寒い季節を乗り越えましょう！



ゆり・にじ組のみんなとお米の稲刈りをしました

ゆり・にじ組さんと5月から育てていた稲に、こんがり黄金色の稲穂が実りみんなで収穫をしました！待ちに待った収穫では、子どもたちの表情はとっても真剣…「早く食べたいー！」「手伝ってくれた先生にも食べてもらおう！」と自分たちで育てたお米を食べるのが待ち遠しいようでしたよ。「脱穀はどうやってするか知ってる？」と聞かけると「一粒ずつ手で剥いたらいい！」「入れ物に入れて棒でグリグリする！」など、いろいろな答えが返ってきました。子どもたちの発想力には、いつも驚かされます。

今月には、お米を脱穀しみんなでおいしく食べたいと思います！！

普段食べているお米がどのように育って、食べられるようになるまでにどのような作業が必要か、実際に目で見て触れる貴重な経験になったと感じました。



感謝の心を大切にしましょう

11月20日は収穫感謝祭です。命をいただいていることへの感謝、心を込めて作ってくださる人への感謝、毎日食べ物をいただけることへの感謝を忘れないようにしましょう。

～命をいただいていることへの感謝～

日々、何気なく食べているお米・肉・魚・野菜・果物はみんな生きています。私たちは動物や植物の命をいただいて自分の命を育てています。

～心を込めて作ってくださる人への感謝～

お家のご飯や保育園の給食は、お肉や野菜を育ててくれた人・牛乳屋さん・パン屋さん・豆腐屋さん・ご飯を作ってくれた人などたくさんの人の手によって作られています。

～毎日食べ物を食べられることへの感謝～

日本では飢餓など食べ物が不足している状態を身近に感じることは少ないですが、世界では7人に1人は飢餓状態にあるといわれています。いつでも食べ物を食べられる環境はとても恵まれています。

